

2021年3月4日 定期点検・校正(エネルギー校正、効率校正)実施

Gamma Studio の環境分析の条件を下記のとおり新校正式・新相対効率に変更済みです(U8 容器使用時)。

分析の際は、各自ご確認ください。

環境分析 詳細設定

試料コード	720613 SA03	試料名称	720613 SA03-03	登録
試料量	6.76000E-002	試料量単位	kg	キャンセル
測定番号		検出器 ID	1	
		測定者	澤本直希	

測定ログ情報 | **ファイル関連(1)** | ファイル関連(2) | パラメータ関連 | 拡張パラメータ関連 | 分析結果出力

分析モード

バックグラウンド分析 | 定量分析

分析に使用する核種ライブラリ

核種ライブラリ C:\SegDat\Liv\Sample.LIV 参照

エネルギー校正

エネルギー校正 C:\SegDat\Ene\E01_20210302.ENE 参照

再校正の実施 再校正しない

効率校正

効率校正 C:\SegDat\Eff\F01_U8GRP_202103.EFF 参照

高さ補正モード 内挿法

カスケードテーブル C:\Samples\Gamma\SUM_DATA.SUM 参照

ログ情報初期値 読み込み 保存 初期化 分析条件初期値 読み込み 保存 初期化

2021年の校正式

環境分析 詳細設定

試料コード	720613 SA03	試料名称	720613 SA03-03	登録
試料量	6.76000E-002	試料量単位	kg	キャンセル
測定番号		検出器 ID	1	
		測定者	澤本直希	

測定ログ情報 | ファイル関連(1) | **ファイル関連(2)** | パラメータ関連 | 拡張パラメータ関連 | 分析結果出力

P/T校正

P/Tを相対効率から求める

相対効率(%) 32.88 2021年の相対効率

ピークバックグラウンド補正

ピークバックグラウンド補正(PBC)を実施